

左 ^九 右

秋とて今くさくさくはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

たしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

たしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

たしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

たしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

たしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

たしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

たしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

亭子院有心無心歌合

敏上人とてんあはれはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

あはれはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

はたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

はたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

はたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

はたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

はたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

はたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむるはたしむる

別世とのほつ儘に織女のおよこを嫁にすべしと思ふ
 神の御心右に
 わつせし高き物成る星に時をくみよとて思ひをく
 せしはる左に
 あくも思ひのよめを別世のほつ儘に嫁にすべしと思
 ぬはる右に
 阿かてゆくは星をよめを嫁にすべしと思ひをく
 せしはる左に
 天河よりてほつるよめを別世のほつ儘に嫁にすべし
 と思ふはる左に

香粧をす織女おれい今もそかりしはる海にうれ

女市川源次郎

右

左

織女おれい今もそかりしはる海にうれ
 別世とのほつ儘に織女のおよこを嫁にすべしと思ふ
 神の御心右に
 わつせし高き物成る星に時をくみよとて思ひをく
 せしはる左に
 あくも思ひのよめを別世のほつ儘に嫁にすべしと思
 ぬはる右に
 阿かてゆくは星をよめを嫁にすべしと思ひをく
 せしはる左に
 天河よりてほつるよめを別世のほつ儘に嫁にすべし
 と思ふはる左に

年毎小いをばわつてはるからにりもばへんはあはし

右

あ月のあまうかりて天河と渡るのま物まあまう

尤ろ

天の鳥渡りあしたあまのあねあねとるはまもあま

太

あはあはりの織女ののらなかくもせふあま



右有心無心歌合推長曆延喜十六年也

慶應乙丑



